

全学共通教育の令和7年度実施に向けた研修会実施要項

1. 研修会の目的と概要

本研修会は、全学共通科目を担当する教員を対象に、全学共通教育について理解を深めていただくことを目的としています。第1部では、全学共通教育新カリキュラムについての検証結果、および全学共通教育と関連する取組について報告します。最後に、全学共通教育の事務的な手続きについてご説明します。第2部は「改めて考える対面授業の設計」がテーマです。文系、理系科目における実践事例の紹介をふまえて、参加者の皆さんと、コロナ禍を経た今、どのような対面授業の可能性が新たに見いだせるのか、議論を行います。

2. 実施方法

日時 2024年12月10日(火) 13:00-16:10

場所 321講義室(幸町北キャンパス3号館2階)及びオンライン開催

3. プログラム

時間	内容	担当
12:30~13:00	受付	修学支援課

■第1部 13:00-14:30

司会進行 岡田徹太郎(大教センター調査研究部長)

時間	内容	担当
13:00~13:05	開会の挨拶	荒木 伸一 理事・副学長(教育担当)
13:05~13:10	全学共通教育新カリキュラムの全体像	三宅 岳史 大教センター共通教育部長
13:10~13:25	①全学共通教育新カリキュラムの受講動向	西本 佳代 大教センター准教授
13:25~13:40	②数理DSプログラムについて	高橋 尚志 大教センター長
13:40~13:55	ティーチング・フェロー(TF)制度について	蝶 慎一 大教センター准教授
13:55~14:05	授業評価アンケートの活用について	教育企画課 後藤 雅美 課長
14:05~14:20	質疑応答	
14:20~14:30	全学共通教育にかかる事務手続きについて	修学支援課

休憩 14:30~14:40

■第2部 14:40~16:10

司会進行 佐藤慶太(大教センター教授)

時間	内容	担当
14:40~15:40	改めて考える対面授業の設計 ・対面授業の意義と授業設計 ・遠隔技術が授業設計に与えた影響	横平 政直 医学部教授 岡田 徹太郎 経済学部教授
15:40~16:10	質疑応答・意見交換	